

通常例会

司会

点鐘 12:30

ロータリーソング「四つのテスト」斉唱

ホテル・ブエナビスタ

土屋久会場監督委員

飯嶋司会長



☆2025-26 年度
米山奨学生カウ
ンセラー委嘱状
授与

福田雅春会員



飯嶋会長挨拶

私は絵画が好きで、今一番行
てみたいのが、先
月 3 月 30 日に開
館した鳥取県立
美術館です。最後
の県立美術館で、

全国 47 都道府県すべてに県立美術館が揃いました。

話題なのが、約 3 億円で購入したアンディ・ウォー
ホルの《ブリロの箱》(1964 年に 100 個?制作)で
す。市販の洗剤入り金たわし「ブリロ」(商品名)の
段ボール箱を模した一辺 43.2cm の立方体で、本人制作
1 点と死後制作 4 点の計 5 点を購入しました。本人制
作の 1 点: 6,831 万円 死後に関係者が制作した 4 点:
各 5,578 万円。高額なのは、アンディ・ウォーホルというア
ーティストの創造物であり「芸術作品」として承認されてい
るからです。但し 5 点全て、全く同じものです。合計で 2 億
9,474 万円。さらに、《キャンベル・スープ缶》の模型も 4,554
万円で購入。あわせて約 3 億 4,000 万円の現代アート投資
となりました。値段だけを見ると、すごく高額です。

私たちの日常にある「ありふれたもの」を、美術館の中に
置くことで問いかけたのです。「日常にあるものが、展示さ
れた瞬間にアートになるのか?」「アートってそんなに特別
なものなのか?」「これは本当に芸術なのか?」「美しさや
価値は誰が決めるのか?」こうした問いは、私たちが当たり
前と思っている価値観を揺さぶります。それでも高額です。

美術館では保有の是非を問うアンケートも行い。結
果は、継続保有を望む声が約 4 割。疑問を感じる意見

も少なくなかったそうです。この賛否の分かれる状況
こそ、まさに現代アートの意義を物語っています。現
代アートは、答えではなく『問い』を投げかけるもの
です。《ブリロの箱》が提起した根源的な問いは、多
様な価値観が共存する現代においてこそ、より深く考
えられるべきなのかもしれません。私も鳥取県立美術
館で《ブリロの箱》を自分の目で見てみたいと思っ
ています。美術にあまり興味のない方も、ぜひ一度、鳥
取まで足を運んでみてください。 “ただの箱” かもし
れませんが、きっと何かを感じるはずですよ。

幹事報告

小林あや幹事

1. 次週 4 月 18 日の当クラブの例会は、クラブ創
立記念夜間例会です。
2. 例会変更については引き続きどのクラブでもビ
ジター受付は実施されていません。ご了承下さい。

出席委員会報告

高波委員長

本 日 4 月 11 日 欠席 7 名 出席率約 77.42%

ニコニコBOX報告

齊川委員

- ・PETS 報告をさせていただきます。村山君
- ・急に SAA をやることになりました。米山記念奨学委
員長の発表をします。土屋君
- ・PETS 及び地区研修協議会報告、よろしくお願いま
す。飯嶋君

[会員誕生] 小畑君、高波君 [皆出席] 齊川

[何となく] 永田君、舘島君 [前回欠席] 小畑君、高波
君、高木君 [写真掲載] 花村君、靱山君

☆☆☆ 本日のプログラム ☆☆☆

司会

舘島プログラム委員

【PETS・地区研修協議会報告】



村山会長エレクト

3 月 22 日、アルピコプラザ
で開催されました PETS では、
2600 地区会長エレクトと並び
ガバナーの方々全員と輪に
なって名刺交換をさせてい
ただきました。そして小林ガバナーエレクトより
次年度に向けての発表がなされました。

まず次年度 RI 会長マリオ・セザール・マルティンス・
デ・カマルゴが掲げるメッセージ「UNITE FOR GOOD
よいことのために手を取り合おう」が発表されました。次
年度会長はブラジル出身、職業分類は弁護士です。



行動計画として 1.より大きなインパクトをもたらす 2.参加者の基盤を広げる 3.参加者の積極的なかわりを促す 4.適応力を高めるの 4 つが今後の活動指標となります。

次に小林ガバナーエレクトより次年度 2600 地区、地区活動方針「つなごう未来へ 信濃の国の物語」が発表されました。また 1、居心地の良い元気なクラブを作ろう 2、新しい友人たちを温かく迎えよう 3、百の言葉より一つの行動を起こそう、この 3 つが地区活動目標になります。次年度地区大会・IM の共通テーマとして「地域の防災・減災」が発表され、各クラブにおいては IM の前に防災・減災に関して何か活動を行ってほしいとの要望がありました。各クラブ、地域独自の防災・減災に目を向け活動をし、それを地区事務所に挙げていただき地区大会で発表したいとのことでした。



吉池次期幹事 地区方針、次年度行動計画など大変参考になりました。来年度少しでもクラブのお役に立てるよう歳気をつけていきたいと思います。

百瀬敏男次期職業奉仕委員長（永田副委員長代読） 委員会の目的「ロータリーの原点である職業奉仕に関する理解を広げる」を周知しクラブ内において、会員の職業倫理や知識を高める。地区委員会とクラブ委員長の合同委員会や職業奉仕セミナーを開催する。



館島次期社会年奉仕委員長 昨年度から過去 10 年の活動アンケートを行い、デジタル化推進委員会と協力し、地区 HP に掲載し情報共有を図っていくとのことです。



小笠原次期会員増強委員長



小林あや次期青少年奉仕（危機管理）委員長

青少年委員会では、交換留学やインターアクト、ローターアクト、学友会など若者の成長を支える多彩な活動を行う。また

ローターアクトでは大学との連携によるクラブ設立も進行中です。一方、危機管理委員会は、青少年保護を出発点に、ハラスメント防止やトラブル対応など、ロータリアンを守る広範な活動を行う。次年度は、啓発研修を段階的に展開し、全クラブへの意識向上を目指します。



土屋米山記念奨学委員長

毎年外国人留学生 900 人に対し、約 15 億円の事業費で運営し、国内では民間最大の国際奨学事業となっているようです。次年度は当クラブでも奨学生

を迎えます。ロータリー独自の世話クラブとカウンセラー制度による心の通った支援にご協力をお願いします。



越場次期 R 財団委員長

地域社会での奉仕活動をより充実、活性化する事業を行う為、補助金規定に基づき補助金支援を公正に行い、またその財源となる財団寄付の推進を促す。年次基金 1 人 150 ドル以上 (22,500 円) (2) ポリオプラス 1 人 30 ドル以上 (4,500 円) (3) ロータリー平和センター 1 人 200 円以上 (4) 恒久基金 1 クラブ 1,000 ドル以上 (150,000 円) (5) 大口寄付を目指す。



永田地区ポリオプラス推進委員

「ポリオ根絶」「ポリオのない世界」に向け、なぜ活動を継続していかねばならないのか、という認識を共有すると共に各クラブに対して寄付活動と呼びかける。1988 年以来、全世界のポリオの症例は 99.9% 減少し、現在ポリオの常在国はわずか 2 ケ国 (アフガニスタン、パキスタン) となっています。



榎山地区公共イメージ推進委員

予算 50 万円程度を使って公共イメージをどう向上させていくか ① 名称の周知 ② 活動内容の周知 ③ ロータリークラブの魅力の周知。等の意見をふまえ正副委員長が事業計画を策定することになりました。

【点鐘 13 : 30】

飯島会長

《中信第一グループ現・次期会長幹事懇談会》

4 月 11 日 (土) 深志神社梅風閣

